



ヤモリ

(東京都渋谷区)

藤澤 正太郎 社長(36)

ヤモリは、不動産の「民主化」をミッションに掲げ、不動産投資における基本知識の提供や物件購入・運用・管理のサポートサービスを提供している。不動産を、地主や富裕層などの限られた層が所有するものから、多くの人が所有、運営できる状態にすることで、流动性を向上。空き家の増加や老朽物件の放置などの問題の解決を目指す。

不動産投資に関する情報発信を行う「ヤモリの学校」、クラウド型の不動産経営システム「大業のヤモリ」、投資方針シミュレーションの作成サービスとしては、不動産投資に関する情報発信を行う「ヤモリの学

校」など3社から合計10億円の資金調達を実施した。三菱UFJ信託銀行とは空き家賃貸ファンとの組成に向けて協業を開始するなど、これまで流通が難しかった中古住宅の再生を加速していく。

投資家を育成、支援 有料会員1700人

不動産投資家に向けた情報発信や物件購入・経営サポートなどのサービスを提供するヤモリ（東京都渋谷区）。2月には、DNX Ventures（ベンチャーズ・東京都港区）、三菱UFJ信託銀行（東京都千代田区）など3社から合計10億円の資金調達を実施した。三菱UFJ信託銀行とは空き家賃貸ファンとの組成に向けて協業を開始するなど、これまで流通が難しかった中古住宅の再生を加速していく。

ヤモリ 中古住宅の流通を創設へ

Game Changer

に沿った物件購入や運営においてアドバイスをする「ヤモリの家庭教師」などを展開。会社売り上げの中心となるヤモリの家庭教師は、入会費15万円、月額費5390円（いずれも税込み）で提供しており、30歳前後の会員を中心に累計約1700人の生徒（会員）を持つ。売上高は非公開。

聞き取り、それらをデータベース化している。修繕にかかる料金や修繕事業者の情報なども含む。これまでに1000棟以上に関するデータが集まっており、今後の物

資を受けた後、銀行から融資を受けて物件を購入し、運営するという一連の流れを学びながら実績を積むことができる。

年収7000万円以上に

なると関東地方の中古一棟アパート、年収100

0万円以上の属性になる

と中古RC造の一棟マン

ションを投資対象とする

ケースが多い。これまで

購入した物件の総額は50億円を超える平均利回り

は20%を上回る。

ヤモリが強みとする

購入、修繕に融資

築古取得しやすく

う入り口部分を支援する

取り組みだ。

二つ目は出口戦略に関

する仕組みづくり。生徒

が購入後にリフォームし

た物件をヤモリが買い取

り、運用していく体制を

強化することで、出口戦

略をとることが難しい中

でも市場規模の大きい不

動産の活用可能性を、デ

ィジタル技術やAI（人工

知能）を駆使して高めて

いくことに社会的意義の

大きさを感じていた。

事業構想を練る中で、

不動産ビジネスの出発点

にいるオーナーの課題を

起きたとして考えた。知人

からの紹介などで100

人以上のオーナーに会つ

て事業のヒントを探る

中、親身にアドバイスを

してくれたのが、共同創

業者となる廣瀬涼哉氏だ

った。不動産投資で複数

棟の収益物件を保有し、

早期リタイアも考えて

いた廣瀬氏を誘い、エンジニアも含めた3人でヤモリを立ち上げた。

不動産経営管理システムとなる大家のヤモリを無料公開しながら、投資家への情報発信を始め

提供体制を強化する。

藤澤社長は大学卒業

後、三菱商事（東京都千

代田区）に入社し、海外

における電力・水道事業

のほか、都市開発にも携わった。生活インフラを改善する仕事をしたいと

いう思いを持ち続け、中

でも市場規模の大きい不

動産の活用可能性を、デ

ィジタル技術やAI（人工

知能）を駆使して高めて

いくことに社会的意義の

大きさを感じていた。

事業構想を練る中で、

不動産ビジネスの出発点

にいるオーナーの課題を

起きたとして考えた。知人

からの紹介などで100

人以上のオーナーに会つ

て事業のヒントを探る

中、親身にアドバイスを

してくれたのが、共同創

業者となる廣瀬涼哉氏だ

った。不動産投資で複数

棟の収益物件を保有し、

早期リタイアも考えて

いた廣瀬氏を誘い、エンジニアも含めた3人でヤモリを立ち上げた。

不動産経営管理システムとなる大家のヤモリを無料公開しながら、投資家への情報発信を始め

提供体制を強化する。

藤澤社長は大学卒業

後、三菱商事（東京都千

代田区）に入社し、海外

における電力・水道事業

のほか、都市開発にも携わった。生活インフラを改善する仕事をしたいと

いう思いを持ち続け、中

でも市場規模の大きい不

動産の活用可能性を、デ

ィジタル技術やAI（人工

知能）を駆使して高めて

いくことに社会的意義の

大きさを感じていた。

事業構想を練る中で、

不動産ビジネスの出発点

にいるオーナーの課題を

起きたとして考えた。知人

からの紹介などで100

人以上のオーナーに会つ

て事業のヒントを探る

中、親身にアドバイスを

してくれたのが、共同創

業者となる廣瀬涼哉氏だ

った。不動産投資で複数

棟の収益物件を保有し、

早期リタイアも考えて

いた廣瀬氏を誘い、エンジニアも含めた3人でヤモリを立ち上げた。

不動産経営管理システムとなる大家のヤモリを無料公開しながら、投資家への情報発信を始め

提供体制を強化する。

藤澤社長は大学卒業

後、三菱商事（東京都千

代田区）に入社し、海外

における電力・水道事業

のほか、都市開発にも携わった。生活インフラを改善する仕事をしたいと

いう思いを持ち続け、中

でも市場規模の大きい不

動産の活用可能性を、デ

ィジタル技術やAI（人工

知能）を駆使して高めて

いくことに社会的意義の

大きさを感じていた。

事業構想を練る中で、

不動産ビジネスの出発点

にいるオーナーの課題を

起きたとして考えた。知人

からの紹介などで100

人以上のオーナーに会つ

て事業のヒントを探る

中、親身にアドバイスを

してくれたのが、共同創

業者となる廣瀬涼哉氏だ

った。不動産投資で複数

棟の収益物件を保有し、

早期リタイアも考えて

いた廣瀬氏を誘い、エンジニアも含めた3人でヤモリを立ち上げた。

不動産経営管理システムとなる大家のヤモリを無料公開しながら、投資家への情報発信を始め

提供体制を強化する。

藤澤社長は大学卒業

後、三菱商事（東京都千

代田区）に入社し、海外

における電力・水道事業

のほか、都市開発にも携わった。生活インフラを改善する仕事をしたいと

いう思いを持ち続け、中

でも市場規模の大きい不

動産の活用可能性を、デ

ィジタル技術やAI（人工

知能）を駆使して高めて

いくことに社会的意義の

大きさを感じていた。

事業構想を練る中で、

不動産ビジネスの出発点

にいるオーナーの課題を

起きたとして考えた。知人

からの紹介などで100

人以上のオーナーに会つ

て事業のヒントを探る

中、親身にアドバイスを

してくれたのが、共同創

業者となる廣瀬涼哉氏だ

った。不動産投資で複数

棟の収益物件を保有し